

# 提出書類チェックリストA

外国人留学生用

志願者氏名		受験番号(*記入不要)
志望研究科・専攻・課程	工学 研究科 専攻	博士課程前期・修士課程 博士課程後期

1. 提出する書類の口欄に✓印を記入してください。
2. 出願書類の一番上に、この「提出書類チェックリスト」を添付して、提出してください。

《国内志願者》					
出願資格：博士課程前期・修士課程①～⑥及び博士課程後期①～⑥による志願者					
番号	本人確認欄	提出書類	博士課程前期 修士課程	博士課程 後期	大学 確認欄
1	<input type="checkbox"/>	志願票 <sup>外国人留学生用</sup> ・副票・受験票(本学所定用紙)	○	○	
2	<input type="checkbox"/>	成績証明書 ・博士課程前期・修士課程の志願者は、出身大学等の成績証明書 ・博士課程後期の志願者は、出身大学及び出身大学院の成績証明書 ※詳細は p.44 で確認してください。	○	○	
3	<input type="checkbox"/>	卒業・修了に関する証明 ・博士課程前期・修士課程の志願者は、出身大学等の卒業証明書(卒業証書でも可)又は卒業見込証明書 ・博士課程後期の志願者は、出身大学院の修了証明書(修了証書でも可)又は修了見込証明書 ※詳細は p.44 で確認してください。	○	○	
4	<input type="checkbox"/>	修士論文の内容の要旨 ※日本語で書かれたもの A4 縦長・横書き、書式は自由。なお、博士課程後期の各専攻の志願者のうち、英語で講義を受けることを希望する者は英語のものも認める。	/	○	
5	<input type="checkbox"/>	研究計画書(本学所定用紙) ※日本語で志願者本人の自筆によるもの。(ワープロ作成のものは不可)なお、化学システム工学専攻及び博士課程後期の各専攻の志願者のうち、英語で講義を受けることを希望する者は英語のワープロのものも認める。	○	○	
6	<input type="checkbox"/>	志望理由書(本学所定用紙) ※日本語で志願者本人の自筆によるもの。(ワープロ作成のものは不可)なお、化学システム工学専攻及び博士課程後期の各専攻の志願者のうち、英語で講義を受けることを希望する者は英語のワープロのものも認める。	○	○	
7	<input type="checkbox"/>	英語能力を証明する書類 ・ <u>機械工学専攻</u> TOEIC L&R, TOEFL (PBT, CBT, iBT), 英検, IELTS のスコア証明書のいずれか。 <b>(提出必須, コピー可, 但し試験日当日原本持参のこと。(TOEIC L&amp;R テストのオンライン受験は認めません))</b> ・ <u>電気工学専攻</u> TOEIC L&R のスコア証明書(受験した者のみ提出, コピー可, 但し試験日当日原本持参のこと) ・ <u>電子情報工学専攻</u> TOEIC L&R, TOEFL (PBT, CBT, iBT), IELTS のスコア証明書のいずれか。 <b>(提出必須, コピー可, 但し試験日当日原本持参のこと。(TOEIC L&amp;R テストのオンライン受験は認めません))</b> ただし TOEIC L&R は 300 点以上, TOEFL PBT は 403 点以上, TOEFL CBT は 97 点以上, TOEFL iBT は 32 点以上, IELTS は 3.5 点以上であること。 ・ <u>化学システム工学専攻</u> TOEIC L&R, TOEFL または IELTS のスコア証明書 <b>(提出必須, コピー可, 但し試験日当日原本持参のこと。(TOEIC L&amp;R テストのオンライン受験は認めません))</b> ・ <u>建設工学専攻</u> TOEIC L&R または TOEFL のスコア証明書(受験した者のみ提出, コピー可, 但し試験日当日原本持参のこと) ・ <u>博士課程後期の各専攻(英語で講義を受けることを希望する者のみ)</u> TOEIC L&R, TOEFL または IELTS のスコア証明書 <b>(提出必須, コピー可, 但し試験日当日原本持参のこと)</b> ※提出できるスコア証明書は, TOEIC L&R は TOEIC L&R 公開テスト公式認定書, TOEFL は TOEFL の受験者成績表, IELTS は IELTS の成績証明書とします。(福岡大学において実施された TOEIC L&R (IP) テストおよび TOEFL (ITP) テストの結果は有効と認めます)	該当者のみ	該当者のみ	

番号	本人確認欄	提出書類	博士課程前期 修士課程	博士課程 後期	大学 確認欄
8	<input type="checkbox"/>	<p>日本語能力証明 工学研究科では「日本語能力試験」N2レベル(2級)以上の日本語能力を有することが条件です。(但し、化学システム工学専攻及び博士課程後期の各専攻の志願者のうち、英語で講義を受けることを希望する者には、この条件を適用しません) 以下のいずれか1つを提出してください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① (財)日本国際教育支援協会又は国際交流基金が実施する「日本語能力試験」N1またはN2レベル(2009年以前の受験生は、1級または2級)の合格認定書</p> <p><input type="checkbox"/> ② 日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」の「日本語」の成績通知書 ※ ただし、過去2年間において実施された試験のいずれかにおいて、聴解・聴読解・読解の合計が200点以上の成績を得ていること。</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 上記①または②の書類提出が不可能な場合は、「日本語能力認定書」(本学所定用紙) ※ 「日本語能力認定書」は日本語講師、日本政府の在外公館員、その他適当と思われる者に記入を依頼してください。</p>	○	○	
9	<input type="checkbox"/>	経費支弁計画書(本学所定用紙)	○	○	
10	<input type="checkbox"/>	<p>1年分の学費・生活費の支払能力があることを証明する書類 (「経費支弁計画書」の収入を立証する書類) 次の①・②(全員提出)と③～⑥で該当するものを全て提出してください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 志願者名義の預金残高証明書(日本円又はUSドルによるもの)</p> <p><input type="checkbox"/> ② 当該預金の過去1年間の入出金の経緯が明らかになる預金通帳等の現物 ※ 提出不可能な場合は、その理由書を添付してください。(A4サイズ 書式は自由) ※ 郵送の場合は、必要な部分の全てのページの写し</p> <p><input type="checkbox"/> ③ 「資格外活動許可書」を取得している者はその写し</p> <p><input type="checkbox"/> ④ 入学年4月以降に奨学金受給が決定している者は奨学金受給証明書</p> <p><input type="checkbox"/> ⑤ 外国(本国の親族等)からの送金を受ける場合は、送金者本人が自筆により作成した経費支弁書(本学所定用紙)<sup>※注)</sup></p> <p><input type="checkbox"/> ⑥ 在日する親族等からの送金を受ける場合は、送金者本人が自筆により作成した経費支弁書(本学所定用紙)<sup>※注)</sup> ※ 印鑑は実印を使用してください。</p> <p>※注) ⑤・⑥の「経費支弁書」が母国語で作成されている場合は、和文又は英文の翻訳文を添付してください。</p>	○	○	
11	<input type="checkbox"/>	<p>住民票(マイナンバーの記載がないもの) ※ 市町村区役所発行のもので、在留カードNo.(又は外国人登録番号)・在留資格・在留期限が明記されたもの</p>	○	○	
12	<input type="checkbox"/>	<p>パスポート(大学院事務課で写しをとりますので、原本を持参願います。) ※ 郵送の場合は、氏名・国籍・パスポート番号・顔写真が記載されているページの写し</p>	○	○	
13	<input type="checkbox"/>	日本国内の大学で研究歴がある者は、その証明書	該当者のみ		
14	<input type="checkbox"/>	住所シート(本学所定用紙)	○	○	
15	<input type="checkbox"/>	提出書類チェックリストA(当該用紙)	○	○	